



あなたのカルマ鑑定書
～運命の人と出会えないのは？
人生の旅とソウルメイトの深い関わり～

Ms M□□□.O□□□

Mさん、こんにちは。

この度はご依頼いただきましてありがとうございます。

人間関係は私たちが苦勞する一つの出来事ですよね。

なぜだと思えますか？

それは人間関係が一番自分をよく知るツールだからです。

この世界は自分と他人がいるように見えて、

実は「自分だけしか存在しない」ということが真実です。

これは量子物理学では少しずつ解明されつつある事実ですが、

世の中で明らかになるのはいつのことになるのか?と思っています。

さて、いろいろな情報を過去世という側面からと

ホロスコープという側面からリーディングさせていただきますね。

まず初めに前世からみてみますが、ここで前世について少しお話させてください。

人間はたくさんの前世をもっており、平均で100前後と言われています。

正確な数字がわからないのは、私の場合、

今の現時点で関係のある前世しか見られないからです。

ほかの情報はシャットアウトされます。

ですので、

ここで私が述べる前世というのは、今の人生の一つ前の人生ではなく、

今抱えていらっしゃる問題に対しての解答になる前世になります。

もう一つ、

実はこの世には、〇〇（有名人）の過去世だった人がたくさんいます。

なぜかという、

魂は肉体を離れると、一つ一つ分離している状態は長く続かず、

すべての根源に一度溶けこむからです。

そして一つご了承頂きたいこととして、

私のリーディングは詳細な地名や年数が出るときと、

出ないときがあるということです。

では早速、魂の系譜を紐解いてみましょう ^ ^

場所は江戸時代中期少し前ごろの日本のようです。

Mさんの前世にあたる方は35歳前後の男性です。

その男性は、小さな商売のようなことをしていました。

金物みたいなものや日用品を扱っていたようです。

商売上手でもありましたので、そこそこ小金持ちです。

どこにでもいらっしゃる全く普通の人です。

でも私たちにはキャラクターがあるように、その方のキャラクターは

少し頑固であり人の話を聞かないワンマンなところがありました。

従業員も何人かいましたが、みな彼には逆らえずにいたのです。

お客様には愛想がいいので、外の顔はいい、と従業員も家族も思っていました。

彼自身は、自分を善良な人間だと思っていましたし

悪い人ではなかったもので、それは正解です。

自分の商売や自分のことには貪欲な私の強い男性だったので

いろいろと衝突は多かったです。

今のその上司の方は、その従業員の一人でした。

上司の方も結構、気が強い方だったようで、いろいろと衝突をしていました。

こういうやり方のほうがいい、こうしないといけない、

そんなやり取りをしていたようです。

そしてお互いに、「分かってもらえない」「言っても無駄」

そんな想いになっていきました。

どちらか一方ではなくて、どちらもそういう気持ちになったのです。

もちろんMさんの前世の男性の方が立場が上だったので

最終的に力で押し込めるのは、男性のほうでした。

その上司の方は、優秀だったしお客様の受けもよかったので

男性はちょっと嫉妬に近いものを感じていたのも確かです。

それに従業員同士でもいい関係を築いていたので、

どちらかという、その上司の方の味方になっている人が多かったようです。

男性も上司の方もお互いに意見は違えど、

一生懸命仕事をしていたのですが、

相手のことを認めてあげられなかったようです。

最終的には、男性は上司の方を解雇してしまいます。

この人生でお互いわだかまりが残ったままの別れというものを

選択してしまったのです。

もう一つの過去世をお伝えします。

小さな女の子がみえます。

茶色の髪の毛がくりくりしているかわらしい女の子です。

場所はヨーロッパのようなところですが、

あまりはっきりはしません。

時代は 1800 年代のような感じです。

女の子がMさんです。

その女の子の隣に赤ちゃんを抱いた 20 代の若い女性が立っています。

女の子のお母さんのようですが、継母のようです。

抱いている赤ちゃんは女性の本当の子どもようです。

女の子は女性のスカートにしがみつきたいのですが、

それをすると嫌がられる、怒られるのでできません。

なにか人がたくさんいる中において、ちょっと心細さを感じているようです。

だから手をつないだりしてもらいたいのです。

小さな女の子ならそう思うのも当然ですね。

けれども、継母はあまり女の子に愛情を注げなかったようです。

自分の子供ができてからはより一層・・・。

それは子ども心にはとてもつらい出来事でした。

女の子のお父さんは女の子をかわいがってくれましたが

仕事が忙しくて、なかなか長い時間、向き合うことはできませんでした。

女性も女の子を露骨に嫌うということはありませんでしたが

繊細な女の子は、あまり好かれていないことを知っています。

だから甘えることができなかつたのです。

ある日、女の子は赤ちゃんの面倒をみていました。

かわいい妹ですから、一生懸命お世話していたのです。

そしてそれは、継母を喜ばすことにもなりました。

継母はニコニコ笑顔で、頭をなでてくれたのです。

それがすっごく女の子にはうれしくて、

一生懸命お母さんの喜ぶことを探してはがんばっていました。

でもどんなにがんばっても、頭なでられるよりも褒められることはなかつたのです。

例えば抱きしめてくれるとか、「大好きよ」といってくれるとか

そういうことはありませんでした。

愛されていない感覚は大きくなっていったのです。

年頃になり結婚することになりましたが、

周りからすすめられた結婚をすることになります。

旦那さんは優しくて素敵な方。

お子さんにも恵まれました。

そして自分の子供はとてもかわいいことを知ったのです。

だから継母の気持ちを理解はしましたが、

頭では理解できても心がついていかずに、

心の中は寂しさでいっぱいでした。

旦那さんも愛してくれましたがいまいち信用ができない

愛されている感覚を育てることができませんでした。

でも晩年、旦那さんのほうが早くなくなります。

そして旦那さんがなくなったとき、本当の意味で理解したことがありました。

「自分は旦那さんに愛されていたんだなと」

彼がいなくなった空間はとても寂しく、

そのときに彼は私の気持ちを一生懸命受け止めていてくれたんだと理解します。

でも旦那さんがいるときは、なかなか理解してあげられなかったのです。

旦那さんの愛を受け取れなかったのです。

もちろん夫婦仲が悪いわけではありませんが、どこかで遠慮していたというか・・・

彼女は「旦那さんにありがとう」がいたいという後悔をします。

旦那さんがなくなったときいろいろなことが甦り

自分が愛されていたこと

自分が理解されていたことを知ります。

そして自分自身が

誰かを理解する気持ちが少なかったこと

受け身で愛を待ってしまっていたことに気がつきます。

過去世のリーディングはここまでです。

つぎに占星術の面からMさんを紐解いて見ましょう。

Mさんのホロスコープの特徴は第4室、5室ですね。

4室にある太陽はパートナーを意味したり、

自分の帰る居場所を示したりしています。

だれか心を通わせる相手との関係を深めていき

やすらぎを得ることが人生で大切にしている一つです。

ただ4室、太陽と冥王星がコンジャクションの位置にあります。

破壊と再生が力強く行われています。

もしパートナーがいない期間が長いなら、

男性への価値観に対する自分の価値観を一度壊したほうがいいのか

あるいは壊れてしまっている価値観を正しく再構築することが必要です。

そして5室ですが、ここは娯楽の部屋と呼ばれています。

私たちにとって娯楽は無駄な物という意識がありますが、

ホロスコープにそういう部屋があること自体、

娯楽というのはとても大切な要素です。

それに私たちの脳がとても高度だということも示していることですから。

Mさんの5室に星がたくさんあるということは、

ここが人生をよくしていくキーワードでもあります。

娯楽というのは「創造性」「至福」と連動していますので

Mさんの中に眠る創造性を開花するものに取り組むのもよいでしょう。

芸術的なセンスや物作り、何かを発信すること

必ず何か好きだったことがあるはずですよ。

Mさんの中には無邪気にさまざまなことにチャレンジする

好奇心旺盛な子どもがいます。

その子供に夢を与えてあげてください。

ここは人によってとても個性がでる場所です。

だからこそこを育てることはMさん自身が光り輝きます。

「自分」というものを理解してくれる、自分を愛してくれる

パートナーが自分を見つけてくれる灯台の役割もします。

なので、ここはどの人にとっても重要なのです。

Mさんの場合はとくにこの場所に星が個性的に集まっているので

より一層この個性を生きるようなライフスタイルに変化していく必要があります。

ただこの5室にある星たちは11室のキロンとアスペクトをとっています。

このキロンの意味は、集団で動くこと（組織の中にいること）などは

Mさんの苦手としているということを示しているのかなと。

なので、自分の存在そのものを隠すような、

目立たないような行動をしてしまいがちなのですが

こここのキロンと5室の星たちが言っていることは、

自分の個性を表現して集団をひっぱる

リーダー的存在になる資質があるということです。

そしてその5室の星たちはMCとよばれる、

社会でどう自分を表現していくかの感受点ともアスペクトをとっています。

キロンの性質を克服し、自分の個性を表現すると

とても立派なリーダーとして自分を活かしていける、

社会を引っ張っていけるということを示唆しているのです。

以上がリーディング内容になります。

.....ま と め

■ あなたの過去世は

江戸時代中期以前に小さいながらも成功した商売人の男性でした。

1800年代ヨーロッパで寂しい気持ちをかかえたかわいい女の子でした。

■ あなたの選ぶべき生き方は

上司の方との軋轢はとても辛いですね。

ただその方との関わりのある前世もみえてきたのですが、上司に抱いている感情を解放したりすることが必要なと思います。

感情のからまりですので、そこをほどかないとカルマとして残ってしまうでしょうし、Mさんらしい生き方にも支障がでているようですから。

そして、自分が楽しいと思えることをちょっと追及するぐらいの気持ちは必要なと思います。

そこで育まれた様々なプラスの感覚が、Mさんの人生の道を切り開きますから。

■ 私からのコメント

過去世がこうだからこうなんだ、ということを私たちははしてしまいがちですが、過去世は悪くなく「経験」でしかありません。でもそこで私たちはいろいろなことを学び解放していきます。

それがちょっと不足すると、その不足分の期間を人生で割り当てられるようです。

今の辛い状況を無理やり肯定するとつらいと思いますから、

まずは今Mさんが感じているその痛みを「頑張っているね」と認めてあげてください。

その痛みは、上司の方との過去世の痛み、愛されていない、のけものにされている女の子の痛みも入っています。

なので、まずはその痛みに「ありがとうね」ということで自分で少しずつ昇華はできます。

同時に衝突する人は何かを教えてくれています。かならずそこには潜在意識のメッセージがあります。

それを紐解かれるのを潜在意識は待っているようです。

2016年9月1日

こんにちは ^^ 中村です。

リーディングはいかがでしたか?? 恋愛って私たちの人生に大きくしめています。

そしてだからこそ人生のいろいろなところと繋がっています。

今痛みを感じているなら、それは過去世のものではなく、『今』なのです。

そしてご提供しているセラピーは過去世もふくめて、癒しを起こします。

「今」のご自身からみつめて、痛みを解放していけば過去世も含めて癒されるのです。

それが「今」のとてもすごい力なのです。

なので、過去世はあくまでも今につながるツールの一つとして考えて頂ければなと思います。

痛みの解放に有効なこと、愛する人に会える方法、下記のブログにたくさん書いています。

ご参考になさってくださいね ^^

『40代からのホンキで運命の人に出会える方法 | 次は自分が大好きになる人と結ばれる!』

<http://soulmatelesson.com/>

『幸せな復縁をする復縁セラピー | 心の絶対法則で元彼と愛ある日々を取り戻す』

<http://fukuentherapy.com/>